

【健康診断受診にあたっての注意事項】

健康診断を受診するにあたって、なるべく正確な健診結果を得るために、
注意事項がありますので、健診前に必ずお読みの上、お越してください。

お問い合わせは
こちらまで



一般社団法人 福山市医師会
健診センター

代表電話：084-921-0035
受付時間：平日 8:30~17:00
土曜 8:30~12:00

飲食、喫煙、内服薬（現在お薬を内服中の方のみ）について

【午前】に受診される方／【午前】に採血・胃内視鏡（カメラ）・胃X線（バリウム）・腹部超音波検査を受診される方

- 前日**
- 夕食は午後9時頃までに済ませてください。
 - 水と白湯のみ摂取可能です。
 - 夜までの内服については通常通り続けてください。
- 当日**
- 朝起きてから検査終了まで食事、喫煙はできません。（アメ・ガムもお控えください）
 - 水分は、水・白湯とし、受付3時間前まで200ml程度は摂取可能です。それ以降は検査終了まで飲食を控えてください。
 - 朝の内服については中止していただく事が望ましいのですが、中止できないお薬もあるため、事前に必ず主治医に確認してください。

【午前】胃検査・腹部超音波検査がない方で採血を受診される方

- 水と白湯のみ受診直前まで摂取可能です。

【午後】に受診される方／【午後】に採血・胃X線（バリウム）・腹部超音波検査を受診される方

- 当日**
- 朝食は少なめの量で午前7時頃までに済ませてください。それ以降の食事は控えてください。
 - 朝食後は検査終了まで食事、喫煙はできません。（アメ・ガムもお控えください）
 - 水分摂取は、水・白湯のみにしてください。（胃X線検査を受診予定の方は、受付3時間前まで200ml程度は摂取頂けます。それ以降は検査終了まで控えてください）
 - 朝までの内服については通常通り続けてください。
 - 昼の内服については中止していただく事が望ましいのですが、中止できないお薬もあるため、事前に必ず主治医に確認してください。
 - 飲食された場合、検査に支障が生じる恐れがあり、検査を中止させていただく場合もあります。

検査全般について

- 次のような方は受付の際に申し出てください。

- 妊娠中もしくはその可能性がある方
- 生理中の方
- 消毒綿でかぶれる方
- 採血で気分が悪くなる方
- コンタクトレンズを使用されている方
- その他過去の健診で何か問題が生じたことがある方

- 血管が細いなど採血が困難な方に対しては、採血を中止させていただく場合がありますのでご了承ください。
- 検査にかかる時間は受けるコースや当日の混雑状況により異なりますので予めご了承ください。時間に余裕をもって受診していただきますようお願いいたします。

採血による神経損傷について

手指の痛み、しびれ、マヒの原因として肘の血管の近くには、比較的太い神経が走っており、神経と血管の位置は個人差が大きいため、ごくまれに神経に針が触れてしまう場合があります。頻度としては1万回~10万回に一回程度起こるとされています。症状は軽く、一時的なもので大部分は数週間のうちに改善しますが、まれに永続する場合があります。

また採血後、不十分な止血では内出血を起こしたり、皮下血腫(血のかたまり)が神経を圧迫し、手指に広がる痛みやしびれにつながる場合もあります。

これらの神経損傷について不安・不明な点がありましたら、事前にご連絡をお願いします。

尿の採尿方法について（事前に容器を渡されている方のみ）

- 午前に受診される方は**当日朝6時以降**の尿を採ってください。
- 午後に受診される方は**当日お昼の12時以降**の尿を採ってください。
- 出始めの尿(概ね数十滴程度)は採らずに捨て、中間尿(尿の出始めと終わりを除いた排尿途中の尿)を採ってください。
- 容器のキャップを確実にしめて尿もれのないことを確認して袋に入れてください。
- 袋に氏名、性別、採尿日、採尿時間をご記入の上、受付に提出してください。
- 尿量が少ない時は再度採尿をお願いする場合がございます。
- 生理中の方は、生理が終わってから後日採尿し、提出してください。（健診時に提出する日はお伝えします）
- お名前シールをご記入の上、容器に貼付してください。

便検査について（事前に容器を渡されている方のみ）

- 注意書きをよくお読みの上採便してください。また採便後の容器は冷暗所で保管してください。
- 1週間以内に採取された便を健診当日に受付に提出してください。
- 毎日排便のない方は早めにお採りください。
- ※ただし、**受診日から1週間以上前に採取された便については検査できません。**
- 生理中の方は生理が終わってから採便してください。
- 容器と袋へ必要事項（氏名・性別・採便日時）をご記入ください。

例：受診日が木曜日の場合、前の週の金曜日から採便可能

胃X線（バリウム）検査について（胃X線（バリウム）検査を受ける方のみ）

※次の項目に該当される方は**バリウム検査を受けることができません。**

- 当日飲食された方（左記参照）。
- 妊娠中の方、妊娠の可能性のある方。
- バリウムアレルギーのある方。
- 腸閉塞、大腸憩室炎、潰瘍性大腸炎、クローン病の既往のある方、及び消化管に狭窄のある方。
- 透析や心臓疾患等で水分摂取に制限のある方。
- 消化管出血、消化管穿孔、その他消化管に病変の疑いがある方。
- 1ヶ月以内に胃や腸の内視鏡検査でポリープ切除や組織検査（生検）をした方。
- 嚥下障害のある方や、今までにバリウム誤嚥を生じたことのある方。
- 撮影装置の許容荷重制限により、当日の体重が下記を上回る方。
[健診センター：160kg以上の方 検診車：110kg以上の方]

※**バリウム検査実施にはリスクが伴いますので、次の項目に該当される方は状況により検査ができない場合があります。**

- 過去にバリウム検査で気分が悪くなったことがある方。
- 腹部動脈瘤、腹部動脈解離の既往がある方。
- 高度便秘の方、4日以上便通のない方。
- 1年以内に腹部の手術（開腹・内視鏡切除・腹腔鏡手術）を受けた方。
- 体動が困難な方。
- 検査当日の最高血圧180mmHg以上の方。
- 検査当日に体調不良の方。
- 口頭での検査の指示が理解できない方。
- 当日入歯安定剤を使用された方。

胃内視鏡（カメラ）検査について（胃カメラ検査を受ける方のみ）

- 予約制でするのでご希望の方は事前にお問合わせください。当日予約はご遠慮いただいております。カメラ予約は人数に限りがあり、コースによってはカメラ対象外の方もいらっしゃる場合があります。当日の検査内容(胃内視鏡(カメラ))をご確認ください。(別紙 健康診断予約票参照)
- 内視鏡検査の際に異常が見つかり、追加で組織検査を実施した場合には、1万円前後の追加料金が発生しますのでご了承ください。

注意 鎮静剤（軽い全身麻酔）は全日程行っておりません。

お車でのお越しの方

- 健診センター隣接の立体駐車場をご利用ください。詳しくは封筒裏面の案内図をご参照ください。指定された場所以外に駐車されませんように充分ご注意ください。駐車券は必ず受付へご提示ください。当日の駐車料金を無料にさせていただきます。